隔日刊
食品新聞
発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区南森町2－3－30 郵便番号 530-0054 電話 06（6361）4972（代）
東京都中央区入船1－9－8 郵便番号 104-0042 電話 03（3552）3756-4031
名古屋市中区丸の内2・10・11 リプラ丸の内6 305号 郵便番号 460-0002 電話 052（221）5391（代）
（支局）広島・福岡
© 食品新聞社 2018
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料 半年33,346円

炊き込みごはんの素

炊飯器調理の簡便PR

若年世帯の需要掘り起し

炊き込みごはんの素（釜めしの素）が若年世帯を意識した商品や販促を強化している。従来、ユーザーは子育て世代（中高生の子供）から"釜めし"が好きな高齢層など幅広いが、少子高齢化で世帯人数が減少するなど市場縮小の懸念が強い。その中で20代からの若年世帯に炊き込みごはんは"簡便料理"であることをPRして需要を掘り起こしたい考えだ。

そもそも炊き込みごはんの素は大量調理が特徴で、学校給食、事業給食で活躍している。家庭用になると標準世帯（4人家族）が主流だった頃は良かったが、既に崩壊して単身世帯と2人世帯の時代に移りつつある。伴って炊飯器も小型化し、ついには1合用も発売される世の中になった。

商品も主流の「お米3合。3～4人前」以外に、2014年に丸美屋食品は「2合用」を発売。現在は「だしのこだわりシリーズ」として継続展開している。今秋からも新アイテム「だしのこだわり＜生姜香る五目釜めしの素＞」も追加する。ただ、これは若年対策ではなく主に高齢2人世帯を想定した商品だ。こだわりの"だし"や塩分25%カットなど、王道のシニア対策を詰め込んでいる。

若年対策は"簡便調理""時短料理"としての認知度向上だ。若年夫婦は共働きも多いため、とにかく早く簡単においしくできることが重要。

炊き込みごはんはコメと具材、調味料を入れて炊き上げるだけであり、出来上がり時間の調整も可能である。

その中、丸美屋食品は今年8月から「鶏めしの素」を発売する。甘辛醤油味で子供も喜ぶ仕上げで同社お得意の"釜めし"表現ではなく"鶏めし"というやや軽いイメージだ。また、ツイッターで釜めし漫画を投稿してSNSで話題を高めたりしている。ヤマモリは「30～40代主婦層は多くが働いており調理時間を短縮したい」として若年対策も含めて販売を強化する姿勢だ。

こうした若年対策は味の素の「Cook Doおかずごはん」（2016年春全国展開）も刺激を与えたと思われる。同商品は炊飯時に具材（鶏肉など）も入れて、味付けごはんとおかずが一気に完成するコンセプト。メニューは「鶏パエリア」「アジアン鶏飯（チキンライス）」などエスニック系だが、炊飯器の可能性に挑戦した意欲的な商品だ。

炊き込みごはんの素は炊飯器調理という失敗が許されない特性から、無難なメニュー（とり、五目、山菜）とヘビーユーザーによって40年以上支えられてきた。今後は炊飯器の可能性を最大限引き出すメニューとして若い世代へ魅力を伝えていくことになるだろう。

日スパ協 川野会長

価格表示の規制緩和を

税別維持へ訴え継続

川野会長

日本スーパーマーケット協会の川野幸夫会長（ヤオコー会長）は6月29日、協会定時総会に合わせて行われた記者会見に臨み、現行税別表示の恒久化を柱とする価格表示の規制緩和を政府に引き続き求めていく方針を示した。同協会はかねてから同様の要望を継続的に行ってきたが、政府が次期消費増税時の需要変動対策の一環として総額表示の推奨を検討する中、業界としてのスタンスをより鮮明に打ち出してきた格好だ。川野会長の発言は大綱次の通り。

〇…食品スーパーの売上げはここしばらく順調に推移してきたが、昨年後半辺りから緩やかな下降トレンドになっている。景気が緩やかに上向き、勤労者の賃金も少しずつ上がっているはずだが、個人消費はなかなか活発になっていない。そんな中で来年10月に消費税が10%に引き上げられる。これ以上の消費の低迷を防ぎ、お客さまに少しでも財布のヒモを緩めていただけるよう、魅力的な商品・サービスの提供と売場づくりに全力を傾けたい。

〇…多くの方が指摘されているように、今の個人消費の低迷は将来に対する国民の不安に負うところが大きいと思う。政府はこの漠然とした不安を少しでも和らげるべく、税と社会保障の一体改革を積極的に進めるとともに、この増税を国民の不安解消や財政の健全化に役立ててほしい。また、かねてから私どもが要請していた価格表示の規制緩和もさらに続けてほしい。

〇…前回の消費増税時、時限立法である消費税転嫁対策特別措置法によって総額表示義務が緩和され、本体価格表示が認められた。このとき、多くのスーパーは本体価格表示に切り換えた。総額表示を継続した一部の企業は押し並べて業績を落とし、やはり本体価格表示に切り換えた。協会の売上げ集計からみても、本体価格への切り換えがその後の順調な売上げにつながったのは明らかだ。特措法の期限（21年3月）が来て、総額表示に戻れば、プライスカードの上の表示は8%ないし10%値上げということになる。ただでさえ価格に厳しい今のお客さまは商品に伸ばした手を止めてしまうだろう。価格表示の規制緩和はコストのかからない景気対策であり、増税による消費の落ち込みを防ぐ有効な手だてのはずだ。今後もこのことを当協会の最重点テーマに位置づけ、関係各方面に訴え続けていく。

徳之島コーヒー

移住者で新風の兆し

最大の難題・台風対策に知恵

徳之島コーヒー生産者会に異業種の経験を持つUターン者やIターン者が入会し、新風が吹き込まれようとしている。同会で約35年の栽培経験を持つ吉玉誠一代表（72歳）をのぞき経験者は皆無に等しいが、最大の難題である台風を乗り越えるには"新顔"の果たす役割は大きいように思われる。外部の知見としては、徳之島コーヒー生産支援プロジェクトに参画する味の素AGF社や丸紅にも期待が寄せられている。

コーヒーが働き方改革に

AGF®コーヒー実証農場

「島で子育てしたいと思った。仕事は何でもよかった」と語るのは3児の父の満田文則さん（40歳）。少年期を徳之島で過ごし、大阪でパン職人や介護士の仕事に就き昨年3月に移住。現在、叔父の農園の跡取りとしてショウガやキャベツなどの生産を手掛ける傍らコーヒーの生産に挑む。

木々に囲まれた土地を耕しコーヒーの苗木を植樹できるように準備し「農業経験ゼロからのスタートで、いろいろな人に教えてもらいながら取り組んでいる。ショウガやキャベツで農業のノウハウを身につけて基盤を安定させてからコーヒーに本腰を入れていきたい」と意欲をのぞかせる。

満田さん

泉さん

徳之島で土木工事の現場監督を務める直木広人さん（48歳）も6年前まで農業未経験。福島県出身の直木さんは東京の水処理プラント会社に就職し、28歳のときに夫人の出身地である徳之島に移住。6年前、夫人方の実家に同居したのを機に畜産と農業を手伝うようになった。コーヒーを手掛けたのは今年からで、親戚の耕作放棄地を耕作し、そこに生産者から提供された20本の苗木を栽培している。

直木さん

早朝や週末を利用して農業に携わることで、直木さんの本業である土木の仕事にも好影響を与えているという。「畑いじりをしていると仕事のことを忘れて気分転換になる。限られた時間を上手に使おうとする意識も働き、残業をほとんどせずに効率よく働けるようになった」と語る。

土木の経験・ノウハウを生かし台風対策にも知恵を絞る。「仕事柄、台風の真っ最中に災害対応することもあるので風の強さは肌身で感じている。土木で使っている資材の中で台風対策に使えそうなものをいろいろ考えていきたい」と述べる。

コーヒーの木の防風・支柱役として千年木（せんねんぼく）を植えて平地に近い場所での台風対策を先駆的に行っているのは吉玉代表の片腕である泉延吉さん(70歳)。泉さんも9年前まで農業未経験で、機械設備制御の仕事を辞めて東京からUターンした。

コーヒー栽培では、2年連続の台風で畑が半壊した過去の経験を踏まえて、コーヒーの木の近くに2m以上の高さに育つ千年木の植樹を考案。「千年木は根っこが少ししかなく横には毛根があるだけで畑の邪魔をしない。昨年10月の台風も乗り越えることができ、これだったらコーヒーはできると思った」と自信をのぞかせる。

AGF®コーヒー実証農場に植樹した苗木からは新芽が出ており根が活着している

泉さんの農園に隣接する「AGF®コーヒー実証農場」には、今年4月に植樹された100本の苗木が栽培されている。同農場にも千年木が植えられ、周囲には台風対策ネットが張られている。今月下旬には外部の知見を取り入れ、さらなる台風対策が施される予定となっている。

なお2～3日にかけて徳之島を北上した台風7号の影響については「強風で道路に木が倒れて撤去作業に追われたが、農園や実証農場は無事であることを確認した」（吉玉代表）という。

（2面に続く）

逆光線

本でも音楽でも、すぐに身に染みるのに、なかなか理解が進まないものがある。久しぶりに稲盛和夫氏の「アメーバ経営」「実学」を読んだ。これもそうだ。心地よいが実に難しい▼難しいのは、究極的には管理会計技術なのに、会計システムに経営哲学が表象されているからだ。だが業界にも稲盛ファンは多い。私が尊敬するある経営者は常に携行して読み返し、その回数を背表紙に記録している。覗き込んだら百を超えていた。製造業に身を置く方にとっては、ある種身につまされる思いで読むことができるのだろう▼経営者向けの名著とされる「The Fifth Discipline」のマンガ本を書店で見つけた。かの本が問う"学習する組織とは何か"に対する答えは稲盛氏がもう出している▼稲盛経営と云うと「誰もが経営者意識を持てない」なんてネガティブな反論もあるが、健康は自身で守るセルフメディケーションの時代。自分の仕事の質も経営者感覚で高めていくのが正しいのではないか。実践には途方もない努力が必要だが、＜高めたい＞人、企業にとっては必須の経営スタイルと再認識した。

浦添市に専用工場

沖縄進出へ布石

セブン-イレブン

セブン-イレブン・沖縄は2日、19年秋をめどに予定している沖縄県への初出店に伴い、取引先である武蔵野沖縄と連携してデイリー商品を製造する専用工場を、同県浦添市に建設すると発表した。

セブン-イレブン・ジャパンは、昨年6月に沖縄進出を表明。出店に向けた準備を進めている。24年2月までに県内約250店の出店を予定しており、工場や配送センターなど現地インフラの整備を順次進めていくとしている。

きょうの業界天気図
米飯関連品
はれところによりくもり
カテゴリー活性に格差出る。若年対策に本腰入れ始める。

きょうの主な内容
4～6 米飯関連品特集
8 ピーカンナッツ

自然の恵みを美味に育んで、皆様にお届けしたい
カメセの青のり
青海苔専門問屋
株式会社カメセ水産
東京都江東区猿江1-4-8
TEL 03-3631-2304（代）
FAX03-3631-8062

静 粉わさび 静わさび
株式会社
東京都文京区根津二―一四―三
TEL〇三（三八二八）五八〇五

前回（2017年）の会場光景

海外に売り込むための商談展
2018.10.10-12 幕張メッセ
第2回
"日本の食品"輸出EXPO
展示会場の拡張に伴い 出展社 追加募集中！
主催 リード エグジビション ジャパン（株）　共催 （独）日本貿易振興機構　協力 農林水産省
出展検討のための特別説明会
来場バイヤー、出展ノウハウなど最新情報をお伝えします！
日時 2018年7月17日［火］ 14：00～16：00（13：40受付開始）
会場 ベルサール新宿グランド イベントホール （JR新宿駅 徒歩9分、地下鉄丸の内線 西新宿駅 徒歩3分）
参加費 無料 ※600名（定員になり次第締切）
参加申込み・詳細はこちら ▸▸▸ 日本の食品輸出EXPO 検索
主催者 リード エグジビション ジャパン（株） 〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18階
TEL: 03-3349-8511 FAX: 03-3349-3570 E-mail: jpfood@reedexpo.co.jp